

図書館においてある本の中から  
おすすめのものを選びました。  
バラエティに富んだ本を紹介します。

「おしりたんてい ププツレイ  
ンボーダイヤを探せ！」  
作 トロル

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111

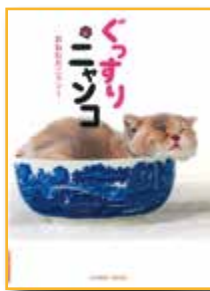


男女関係なく楽しめます。  
おしりたんていの必殺技?!  
は... 見物です。

ぐっすりニャンコ

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500



愛嬌たっぷりのかわいいネコ  
たち。思わず吹き出す、ニャン  
ともユーモラスなネコの寝姿写  
真集。

Pick Up publication

長島文芸

ながしまぶんげい

明神俳句会

星月夜軌道に乗りしこうのとり	筑前 初市
蛸提げて友が友呼び同窓会	大堂 早苗
夕日背に亡き娘つれくる赤トンボ	坂口 静子
八月のもつとも滾る活火山	二階堂妙子
どこまでもつづく鉄路や終戦日	迫口 君代
汐の香のむつと西日の漁師町	山寄加代子
風風ぎて迎火そつと夜を照らす	関 佳代美
体育の日ラジオ体操半世紀	大堂 光幸
タコ取りの名人がいた遠い夏	大堂 正弘
ひぐらしの里山しんと暮れにけり	二階堂恵子

一般作品

「短歌」  
故郷家で虫の音しぐれひとり聞く幼な昔は蚊帳の中より  
小林 貢  
抜け殻に留まりおりし熊蟬の今に動くか固まりて  
小林 繁  
見る  
富士が峯車窓よりながめつつ登った日々をなつか  
し思う  
中飯屋辰子  
馬の背の島の畑の真ん中の道下りゆけばちさき湾  
あり  
平木 良雄  
良い人よ自分が良いと合手良し何事するも気持良  
いかな  
町田 末則

「俳句」  
台風去りやつと秋の朝明るる

宗方 清明

長島短歌会

半日後は暴風にてあらむ満開の稲の花東風に揺る  
るこの峽  
米尾 和子  
秋深し稲穂うるほふ田の畔に炎這ふごと彼岸花咲く  
坂之下典子  
台風の爪痕残せし停電に蠟燭二本灯し文書く  
中山タマエ  
秋晴れの凪ぎし海面に久々に甌島見ゆ影黒ぐると  
濱田美代子  
引き寄せて花の命に触れてみぬ紅白の蓮秋日にゆ  
らぐ  
浜畑 松枝  
蝉の声舗道に響き陽にひびき天草の沖に夕雲は燃ゆ  
松元 睦子  
道の辺に草を切り居て日暮れたり大丈夫かと嫁が  
声かく  
市尾 操  
赤と黄の彼岸花が畦に咲き盛り手折りて夫の墓前  
に供ゆ  
岩下 ち江  
花散りて青葉が紅葉に移りゆく季をのほほんと吾  
は老ひゆく  
岩下 房代  
停電に蠟燭灯せば少女期に読みし小説のロマンに  
浸る  
樫平 頼子